

第3回国際臨床医学会学術集会ランチョンセミナー

～グローバルスタンダードからみて望ましい日本の医療通訳を考える～

ご案内

第3回国際臨床医学会学術集会—国際医療の深化と広がり—
 日時：2018年12月8日（土）9：00～18：20
 ランチョンセミナー：11:40～12:35 パネルディスカッション
 会場：伊藤国際学術研究センター 東京大学本郷キャンパス

学術集会参加費

事前：医師	10,000 円
医師以外	5,000 円
当日：医師	12,000 円
医師以外	6,000 円
学生	無料

*学術集会に参加登録された方のランチョンセミナーへの参加は無料です

趣旨

医療関係者様各位の多大なるご尽力により、我が国の医療業界は著しい発展を遂げてまいりました。また地域行政関係者様や医療通訳関係者様の弛まない努力により、地域医療機関様での外国語対応が可能となり、外国人患者が速やかに医療を受けることができる体制がこの国に備わってきたと実感しつつあります。しかしながら今後は訪日旅行者だけでなく、在留資格の緩和などにより在住外国人がますます増加していくことが予想される中、医療機関様と外国人患者様との様々なギャップがこれまで以上に生まれることが想定されております。それを鑑み、医療機関様と外国人患者様とのコミュニケーションを円滑に進めるために、今一度医療通訳の今後のあり方について議論する必要があると考えます。

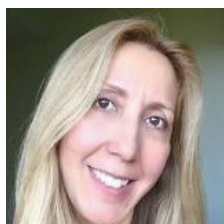
本セミナーのパネルディスカッションでは、海外より医療通訳分野において専門家の方々をお招きしました。海外の医療通訳分野における現状を把握し、医療通訳のISOがどのようなものかをよく理解した上で、医療機関様にとって利便性のある医療通訳のあり方や医療機関様と通訳事業者の発展的な協力体制を考える場とできればと存じます。

パネリスト

【パネリスト】

Izabel E. T. de V. Souza 氏

M.Ed, CMI-Sp, Ph.D
 Dr. Souza Consulting
 ISO TC37-SC5 医療エキスパート



楊 承淑氏

輔仁大學
 跨文化研究所
 教授兼所長



南谷 かおり氏

大阪大学医学部附属病院
 国際医療センター
 特任教授 副センター長
 ISO TC37-SC 医療エキスパート



【座長】

吉川 健一氏

株式会社ブリックス
 代表取締役社長
 一般社団法人通訳品質評議会
 代表理事
 ISO TC37-SC5 日本国内委員



【ファシリテーター】

山田 紀子氏

ピー・ジェイ・エル株式会社
 代表取締役社長
 一般社団法人通訳品質評議会
 理事 兼
 ISO 医療分野担当



アクセス

本郷三丁目駅（地下鉄丸の内線）より徒歩 8 分
 本郷三丁目駅（地下鉄大江戸線）より徒歩 6 分
 湯島駅または根津駅（地下鉄千代田線）より徒歩 15 分

【地図】

<http://icm2018.umin.jp/access.html>

問い合わせ先

株式会社ブリックス <http://www.bricks-corp.com/>
 東京都新宿区新宿 4-3-17 FORECAST 新宿 SOUTH 4F TEL:03-6843-0030 FAX:03-5366-6002



当日プログラム（予定）

世界の医療通訳の事例

5分

(MEMO)

望ましくない医療通訳の事例

5分

(MEMO)

1、ISO と世界の医療通訳の状況

①医療通訳のISO とは何か

10分

(MEMO)

②ISO を意識した資格は望ましいか

10分

(MEMO)

2、医療機関と通訳会社の連携について

15分

(MEMO)

3、質疑応答 *当日の質問は事前受付された方を優先させていただきます。

10分

(MEMO)

事前受付番号

事前受付はこちら

株式会社ブリックス

FAX : 03-5366-6002